あすみ

☆学校教育目標☆
創造性豊かな心と、
たくましい心を持った
あすみっ子の育成

千葉市立あすみが丘小学校
令和５年度学校だより
４月号
（４月１２日発行）

出会いを大切に

校長　小坂祐一

「春色の汽車に乗って～」と始まる有名な歌がありますが、今まさに街は春一色。

暖かい日差しの中、あすみが丘の街も生き物すべてが躍動する季節を迎え、あすみが丘小学校の令和５年度がスタートしました。

６日には始業式があり、１１日の入学式では、新入生９８名を迎え、全校児童７１５名がそろいました。子供たちの表情は、新しい学年に向けての期待と希望でキラキラと輝き、私たち教職員の責任の重さをひしひしと感じています。この４月からあすみが丘小学校は４１名の教職員で、皆様方の大切なお子さんをお預かりします。

４月は新しい先生や新しい友達など、出会いの季節です。出会いとは、「新しい学びの機会」でもあります。教科書や本から学ぶことは多いですが人から学ぶことはもっと多くあります。その人の個性、価値観、考え方、人と接することで、ストレートに刺激を受けるため、どんどん成長していきます。

時には予想もしなかったことが起こり、ショックを受けたり落ち込んだりすることもあるかもしれません。でも、大きなショックを受けることもまた、勉強です。「こんな人もいるんだ」「自分とは考え方が違うな」など、「世の中、いろんな人がいるんだ」と感じることができたら、それは立派な勉強です。出会った人すべてが、自分と合う人ばかりではありません。「あの人嫌だな」と思う人もいるでしょう。そんな人との出会いも、避けたりしないで大切にしてほしいです。そうすることで、その人の違う一面が見え、実は自分とすごく合う人だったかもしれません。逆に、もっと嫌になるかもしれません。その時は、合わない人とどう接したらいいのかを学んでいく。このように、出会い＝学びです。

こうして考えると、出会いを避けてしまう人は、それだけ自分の成長を避けていることになります。出会いを大切にし、積極的に活用する人は、むやみに人を批判しなくなると言います。いろいろな人と出会い、交流することで、自然と見識や世界観が広がり、「そういう生き方、考え方があってもいいんじゃないかな」と思えるようになるからです。

クラスが替わり、担任が替わり、そこに新しい出会いが生まれます。それは自分の成長に必ずプラスになります。この４月の出会いを、ぜひ大切にしてほしいと思います。

どうぞ、この１年間、よろしくお願いします。

☆お知らせとお詫び

〇学校からの手紙に関しまして、メールの方が良いと言うご意見をいただきました。そこで４月は、学年だよりや給食だより、学校だよりなど、紙とメールの二通りで配付しています。どちらが読みやすいか、また保管しやすいかなど、ぜひご意見をお聞かせください。